

きしわだ 議会だより

令和6年8月1日 発行

No.197

編集：「議会だより」編集委員会
発行：岸和田市議会
〒596-8510 岸和田市岸城町7-1
☎072-423-9665



ホームページ



議員紹介



バックナンバー



- 会期
6月17～28日の12日間
- 本会議1日目（6月17日）
監査結果、専決処分などの各報告、条例の一部改正や補正予算などの議案の上程、各常任委員会へ付託、一般質問
- 本会議2・3日目（6月18・19日）
一般質問
- 文教民生・事業・総務常任委員会（6月21・24・25日）
所管事務の報告、付託議案の審査
- 庁舎建設特別委員会（6月26日）
特定事件の調査
- 予算常任委員会（6月27日）
付託議案の審査
- 本会議最終日（6月28日）
付託議案の審査結果報告、討論、採決、農業委員の選任、採決、市議案第2号の上程、討論、採決、議会運営委員会による閉会中の継続調査の申出



定例会の概要

第2回定例会では、幼保連携型認定こども園を設置するための条例など16件の議案を審議しました。このほか、一般質問では20人の議員が市の重要課題に対して見解をいただきました。

令和6年第2回会 第2回臨時会

岸和田城復興天守70周年記念事業 実施へ



事業実施業務委託料を含む補正予算案を可決

岸和田城天守閣は今年11月に復興70年を迎えます。これを記念して、市は一年を通して記念事業を実施する予定です。秋の事業として、岸和田城と国の指定名勝である岸和田城庭園（八陣の庭）を夜間貸切とし、能舞台を設け、薪能を特別観覧席で鑑賞できるイベントを実施します。また、杉江能楽堂や五風荘など、岸和田城の周辺にある国や市の文化財を活用した食事プランの提供、二の丸広場では市や泉州地域の旬の食材を使った食イベントの開催を計画しています。これにより、国内外からの観光客に本市の魅力を発信します。

第2回定例会では、この事業を実施するための予算を含んだ一般会計補正予算案が上程されました。6月27日の予算常任委員会では、満場一致で原案を可決し、翌28日の本会議でも全会一致で原案を可決しました。

市議会は、この事業を応援していきます。

本会議、常任委員会、特別委員会の様子は、市議会ウェブサイト「録画中継」のページでご覧いただけます。



令和6年第3回臨時会

第3回臨時会では、議長選挙及び副議長選挙が行われました。選挙の結果、議長に烏野議員を、副議長に田中議員を選出しました。

議長に烏野議員を、副議長に田中議員を選出

また、各常任委員・議会運営委員の選任などを行いました。

令和6年第2回臨時会

第2回臨時会では、令和6年度一般会計予算案が可決されました。この予算案は、第1回定例会で一般会計予算案が否決されたことを受け、第1回臨時会で可決された附帯決議を踏まえて再

令和6年度一般会計予算案を可決

提案されたものです。また、新庁舎整備基本計画（令和4年度改定版）に基づく庁舎建設のための事業費を減額する補正予算案が提出され、全会一致で可決されました。

議会の役職一覧

◎…委員長 / ○…副委員長
委員は議席番号順です

役職	氏名	氏名
議長	烏野 隆生	
副議長	田中 市子	
総務常任委員	◎西田 武史	○河合 達雄
	倉田 賢一郎	南 加代子
	井舎 英生	友永 修
	岸田 厚	
文教民生常任委員	◎殿本 マリ子	○藤原 豊和
	海老原 友子	昼馬 光一
	田中 市子	反甫 旭
	岩崎 雅秋	松本 妙子
事業常任委員	◎桑原 佳一	○京西 且哲
	橘川 亜紀	中岡 佐織
	高比良 正明	宇野 真悟
	米田 貴志	中井 良介
予算常任委員	◎米田 貴志	○井舎 英生
	橘川 亜紀	中岡 佐織
	海老原 友子	殿本 マリ子
	反甫 旭	西田 武史
	桑原 佳一	岩崎 雅秋
	中井 良介	

役職	氏名	氏名	氏名
決算常任委員	◎倉田 賢一郎	○昼馬 光一	
	藤原 豊和	高比良 正明	
	河合 達雄	宇野 真悟	
	南 加代子	友永 修	
	京西 且哲	松本 妙子	
	岸田 厚		
庁舎建設特別委員	◎米田 貴志	○西田 武史	
	中岡 佐織	高比良 正明	
	海老原 友子	反甫 旭	
	南 加代子	井舎 英生	
議会運営委員	◎岩崎 雅秋	○倉田 賢一郎	
	高比良 正明	反甫 旭	
	井舎 英生	京西 且哲	
	中井 良介		
大阪府都市工業団地協議会議員	米田 貴志		
岸貝清掃施設協議会議員	橘川 亜紀	河合 達雄	
	海老原 友子	反甫 旭	
	井舎 英生	友永 修	
	西田 武史	桑原 佳一	



政策討論会を開きます

政策討論会とは

市政に関する重要な施策について共通認識を醸成するとともに、政策水準を高めるため、活発な意見交換を行うことを目的とした討論会です。

- 第一分科会 観光資源を活用した観光客の取り込みについて
- 第二分科会 バイエリアのリノベーションについて
- 第三分科会 岸和田市各地域の文化資源の発掘と活用について

開催日	時間
8月7日（水）	午前10時
9月27日（金）	午前10時

- 3分科会同時開催です。
- 傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。

一般質問(要旨)



一般質問とは

定例会において、議員が市の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問したりすることを一般質問といいます。令和6年第2回定例会では、20人の議員が一般質問を行いました(発言順に掲載)。



● 市政に対して議員が質問などをしたうえで、特に要望した内容を掲載しています。



● 市政についての議員の質問と、市長など執行機関の回答を掲載しています。



質問の様子をご覧ください

スマートフォンなどでQRコードを読み取ると一般質問の録画映像(外部リンク:YouTube)が開きます。ぜひ、ご覧ください。

8月下旬以降、市議会ウェブサイトの「会議録の閲覧」のページでも詳細をご覧ください。



河合 達雄(にじの会)

! にぎわいと活力を創造するまちづくりについて ほか



1 令和8年に第45回全国豊かな海づくり大会の大阪開催が正式に決定した。この大会は本市のにぎわいと活力の創造に大きく寄与することから、本市で式典などが開催されるよう、全市挙げて機運醸成に取り組みよう求める。
2 港まつり花火大会は観覧場所や安全性の確保などが困難となり、令和元年度を最後に廃止されたが、再開を望む声が多い。場所を変えるなど復活に向けた努力を求め。
3 市の重要な財源であるふるさと寄付の増額に向け、外部の専門家を加えた返礼品開発チームの創設を求める。
4 地蔵浜みなどマルシェの会場である浜工業公園周辺の下水道整備を進めるよう求める。



田中 市子(日本共産党)

? 市民活動団体への補助金、負担金などについて



問 本市では多くの市民団体が地域課題解決に向け活動している。この度、これらの団体への補助金、負担金などの適正化が図られたが、その目的と、見直しの内容について問う。また、持続可能な市政運営にとって市民活動を支えることが不可欠と考えるが、そのための取り組みはあるか。
答 適正化の目的は、市民福祉の向上に資するか、市民の理解を得られるか、費用対効果が十分に認められるかなどの観点から検証することであり、団体運営補助から事業補助への転換などの見直しを行った。また、市民団体の活動を活発化させる効果的な補助金、負担金などとなるよう、新たな補助制度の導入を進めたいと考えている。



岸田 厚(日本共産党)

! 災害時における避難と避難所の環境改善について



● 大規模災害時の避難所において、個人のプライバシーや避難所生活に必要な備蓄物資が確保されていなければならない。しかし、物資の配備については、市内4か所での集中備蓄と、各避難所での分散備蓄とを併用して行っており、集中備蓄に関しては避難所に物資が届かない可能性がある。早急に最低限必要な物資を各避難所に配備すること。
● 発災時、責任者が到着しないと避難所開設ができないという状況では困る。誰もが開設できる準備が必要であり、次の点を早急に行うことを要望する。
1 要配慮者の個別避難所の場所も含めた管理者との協議、
2 避難マニュアルの作成、
3 各施設での避難所開設と運営についての訓練。



倉田 賢一郎(大阪維新の会)

! 市内の桜の管理、夜間学級について



1 市内各所に植えられた桜は地域の賑わいを創出し、本市の観光に大いに寄与している。しかしながらこれらの桜には老木が多く、強風で折れるなど状態のよくないものが散見される。さらに害虫のクビアカツヤカミキリが生息範囲を広げており、その脅威は本市にも差し迫っている。既存の桜を後世に残すために適切な管理を行っていただきたい。
2 夜間学級には、多様な生徒が学び直しのために通学している。近年では外国籍の人による日本語学習のニーズが高まっており、生徒数の増加が見込まれる。外国籍の生徒には、日本語学習に加えて、生活する上で必要な知識が身につくように、授業内容に工夫を凝らしていただきたい。



海老原 友子(日本共産党)

! 子どもも高齢者も安心して豊かに暮らせる街に



1 幼稚園及び保育所再編の前期計画に基づき、来年(仮称)市立旭・太田認定こども園が開園する。不安の声があった通園路などの問題は対処されている。しかし、幼稚園教諭と保育士は勤務体制や処遇が異なるため、一丸となって取り組めるような体制構築を要望した。また、前期計画の検証なく中期・後期計画を推し進めないよう要望した。
2 城北地区公民館は子ども・青年団・高齢者の活動拠点であり、存続は子育て世代の市外流出の抑止になると訴えた。
3 誰もが安心安全に過ごせる公園となるよう、スマート公園・岸和田アクションプランが子どもや高齢者の立場に立ち地域の声を生かして策定されることを要望した。



殿本 マリ子(にじの会)

! 障害者相談支援事業における消費税の取り扱いについて



● 障害者相談支援事業について、令和元年10月に消費税が8%から10%に引き上げられたにもかかわらず、以降の契約では消費税を含む委託料に消費税増加分が上乗せされていなかった。受託者である社会福祉法人は、当該事業を非課税事業と捉えており、課税事業であることを最近認識したところである。未払いの過去5年分を含めた消費税の支払い、社会福祉法人にとっても過言ではない。
● 本市は、障害者福祉に力を入れており、住民が安心して暮らすことができる自治体である。消費税上乗せ分について補正予算を計上することを強く要望する。



友永 修(公明党)

! 小・中学校の不登校児童生徒への支援策について ほか



1 本市は個々の状況に応じ、不登校児童・生徒へ支援を行っている。居場所の一つである子どもサポートルームエスパルでは、オンラインで支援するなど新規の取り組みを行っている。しかし、利用者が増えると飽和状態となり十分な支援ができない。エスパルの増設について検討を進めるべきである。
2 教師が子どもとの繋がりを深め、良い影響を与えることができるよう、学校の働き方改革を進めるべきである。
3 電子地域通貨については、ポイント付与の対象となる各種市民活動を設定し、地域経済と市民活動の活性化に繋がられるよう市内横断的な導入の検討をすべきである。



昼馬 光一(無所属フォーラム)

! 地域の活性化



1 天神山地区の府営住宅580戸のうち、入居は370戸である。人口を増やす方策の一つとして府営住宅の有効活用、市のバックアップを要望。
2 全ての公立幼稚園の3歳児受け入れを要望。
3 小規模特認校の東葛城小学校について、児童数は、導入時の平成30年度の51名から今年度は81名となり、順調に発展。山直南小学校と同じように適正規模適正配置の対象から外すよう要望。
4 お城の道場「心技館」は、令和5年12月議会にて体育施設としては廃止されたが、文化観光施設として活用し、登録有形文化財として存続を要望。
5 山滝・東葛城校区における早期の下水道整備と汲み取りのトラブルに対する市の適切な対応を要望。



がん患者のアピランスケアについて
その他の質問 ○高齢者の補聴器購入費助成 ほか
松本 妙子 (公明党)



問 患者のケアに必要な医療用ウィッグや補正用下着などの購入費用は、健康保険の療養費の対象になっておらず、全額本人負担となっている。患者の負担を軽減するため、患者から寄せられた切実な意見に耳を傾け、悩みに寄り添う本市独自の助成制度を創設していただきたい。
答 アピランスケアは、国においてもがんとの共生を支えるために取り組むべき施策と位置付けられている。今後とも国や府に、補正具購入費用助成制度創設や健康保険の適用とするなどの対策を要望していく。また、既に独自の費用助成制度を実施している近隣自治体の事例を参考に、本市の実情に即した制度のあり方について前向きに検討する。



重層的支援体制整備事業について
その他の質問 ○校区の考え方と今後の公益施設の行方 ほか
反甫 旭 (きしわだ未来)



問 重層的支援体制整備事業の実施及び計画の策定を本市でも進めてほしいが、今後の方向性について、どのように考えているか。
答 先行自治体の長所や課題などを参考としつつ、今年度は、市町村の包括的な支援体制の整備が円滑に進められるよう、大阪府と大阪府社会福祉協議会が実施する市町村支援事業の利用を考えている。内容としては、学識経験者のスポット派遣であり、包括的支援体制の理念を学ぶとともに、課題についての相談など関係機関を含めた職員のスキルアップを図っていく。重層的支援体制整備事業の実施と計画策定について、今後前向きに検討する。



数年がかりの交渉で学校トイレに生理用品設置へ
高比良 正明 (にじの会)



1 市長・教育長への直接質問で、学校トイレに生理用品設置へ。私の交渉で泉野市や和泉市、本市図書館にも設置してきたもの。松本妙子議員の協力にも感謝します。2 成人式のヒノマル・キミガヨに対する「起立しない自由」を市教育委員会が容認。3 市長用防災服は、今後、新品ではなく、リサイクル品対応で節約。4 菅農せずに発電だけで儲ける不適切な営農型太陽光発電へは厳格に対応。5 議員・職員の出張日当を廃止へ。6 地震予測にも使える水道管のAI調査導入を前向きに検討。7 違法行為を行う指名入札業者は注意し、事実の公表も前向きに検討。8 十年間にも及ぶ違法建築の是正に向けて厳格な法の運用を。



インバウンド誘客、教員不足問題への対応について
藤原 豊和 (大阪維新の会)



1 全国的にコロナ禍前と比べ、10%程度観光客が増加している。本市においては、330万人程度の入れ込み客数が見込まれる。しかし、観光課の目標人数は300万人程度(見込みより30万人少ない人数)であり、ここに数億円の予算を費やすということなので、血税を無駄にせず、予算以上の成果をあげるよう強く要望した。
2 全国的な教員不足のなか、教員の欠員状況を埋める講師の獲得に向けて、本市は労働環境の改善や教員試験突破ゼミなどの取り組みを進めていると確認した。教育レベルの向上の土台として、現場で熱意をもって働く教員が安心して働き続けることができる環境整備を進めるよう要望した。



万博への子ども招待は中止を
中井 良介 (日本共産党)



大阪・関西万博には府内小・中学校及び高等学校が無料招待されている。しかし、実施日や下見の時期、見学内容が不明であること、会場までの貸し切りバスの確保が困難なこと、昼食場所の定員が来場者見込数と比べても足りないことなどから、各学校は困惑しており、府内の教育長協議会も府の教育委員会に不安の解消を求めた状況である。また、会場の夢洲は廃棄物や汚泥、土砂で埋め立てた島で、PCBなどの有害物質の保管場所でもある。3月にはメタンガスの爆発事故が起きた。地震などの災害時は、避難するにも橋やトンネルがすぐに使えるかわからない。安全が保障できない万博に子どもを招待せぬよう求める。



運動部活動の地域移行、岸和田サイクリングマップについて
中岡 佐織 (大阪維新の会)



1 国では、令和5年度から7年度までを学校部活動の改革推進期間として設定しており、各地域の実情に応じて、可能な限り早期に地域連携・地域移行の実現を目指している。本市でも昨年度から中学校の運動部活動の地域移行に関する実証事業を実施しており、今年度もこれを継続すること。参加した生徒へのアンケートでは概ね8割が満足と回答しており、好評であった。地域移行は子どものスポーツの機会拡大と向上、教員の働き方改革などに有効であり、関係各所と連携しながら、これを推進することを要望する。
2 市のウェブサイトに掲載のサイクリングマップの一部に実際との相違があり、改編と管理の徹底を要望する。



都市計画道路の今後の方針について
西田 武史 (次世代政策会議)



本市の都市計画道路については、昭和14年から今日まで延べ46路線(約100キロメートル)が計画決定され、整備状況は、6割程度にとどまっている。残すところ4割であるが、これまでの進捗を見ても、1路線を手がけるのにおおむね10年という多くの年月が必要である。これらの計画のほとんどが、本市の人口が増加傾向にあり、市も栄えるであろうという見通しで、計画されたものであったと考える。しかしながら、平成の半ばから人口減少に転じ、状況が大きく変わってきているなか、未整備または未着手のままの都市計画道路については、その必要性について定期的に調査点検を行い、見直していくべきである。



市営プールの今後について
その他の質問 ○チャットボットの活用 ほか
宇野 真悟 (無所属フォーラム)



本市には12カ所の市民プールと中央公園プールがあるが、施設・設備の老朽化により今年度は5カ所の市民プールと中央公園プールの開設となっている。各地の市民プールは、中央公園で現在計画中の屋内プールの完成後に、全て廃止される予定である。その中央公園への交通アクセスであるが、バス1路線のみであり、市内全域の子どもたちが気軽に利用できるものではない。また、遠方の利用者にとってバス運賃や駐車場代が新たな負担となり、これらの負担軽減についても検討が必要である。子どもたちが安全に通えることがプールの統廃合の最低条件であり、屋内プールの整備までに対応することを強く要望する。



大芝幼稚園の存続と大型産廃焼却炉について
井舎 英生 (無所属フォーラム)



1 大芝幼稚園は幼小一貫校のようであり地域のコアです。子ども・保護者・地域の安心のために、幼稚園の存続と、将来的に大芝認定こども園の設置を望む地域の声を市長は聞いてください。
2 本市の内畑町と和泉市との境で大型産廃焼却炉が建設予定である。環境悪化が懸念されるので市長に対応を要請する。
3 放課後、市営グラウンドに空きがあれば、児童に開放してください。
4 泉州地域の学校司書配置形態を発表。
5 心技館を護る市民の声が出ています。



Q. 教育長：岸和田の誇り「心技館」の解体・撤去を「一丁目一番地」と、この名言を明言の意味は？ 政治部より



小中学校の適正規模・適正配置について



本市の児童生徒数は昭和57年の約3万人をピークに現在は約半数まで減少しているが、小中学校の数は変わらず小規模化が進んでいる。教育環境や学校運営にさまざまな影響を及ぼしており、小中学校の適正規模・適正配置は喫緊の課題である。適正規模・適正配置の目的は、子どもにより良い教育環境と質の高い学びを提供することだが、地域コミュニティにも影響があることも同時に考えなければならぬ。他市では、交流学习や校区合同の協議が効果的とされている。より良い学びと暮らしの実現に向け、教育と地域生活を一体的に考え、教育委員会と市が一丸となって、丁寧な説明と話し合いを行うことが必要である。



高齢者の活躍推進、循環型社会の取り組みについて



1 人生100年時代といわれる今、高齢者は地域共生社会を支える人材となる。地域の見守り隊や子育てサロンなどの活動に有償ボランティアポイントを付与するなど、高齢者が活躍し、生きがいを感じられる環境の整備を求める。また、就職や社会活動、困りごとに至るまで高齢者がワンストップで相談でき、高齢者の支援につながる「高齢者活躍相談センター」の設置を求める。2 循環型社会の実現には、回収した紙パックや廃食用油を図書カードやエコグッズに交換するなど、消費者が前向きに協力できるような仕掛けづくりが重要である。ゼロカーボンシティとして関係条例を制定し、再資源化に取り組みよう求める。



大規模災害に備えるトイレの状況について



能登半島地震においてトイレ不足の問題が生じた。これまでの災害時の教訓が生かされていないと感じる。本市でも、携帯トイレなどの備蓄数は最大避難者想定数と比べて大きく不足している。被災者にトイレを控えさせることは災害関連死の一因となるため、本市には次のことを求める。1 「トイレ確保・管理計画」を早期に策定し、地域防災計画に位置づけ、年次的に備蓄数を充足させること。2 市民に携帯トイレの備蓄を啓発すること。3 避難所で円滑に携帯トイレが使用できるよう、避難所運営マニュアルに使用方法を記載すること。4 市内各福祉施設の備蓄数を確認し、不足があれば備蓄を推進し、支援策を講ずること。

第2回臨時会および第2回定例会 全会一致で可決した議案

第2回臨時会

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Includes 議案第42号 専決処分の承認を求めるについて(岸和田市市税条例の一部改正について)

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Includes 議案第44号 令和6年度岸和田市一般会計補正予算(第1号)

第2回定例会

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Includes 議案第49号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について, 議案第50号 岸和田市市税条例の一部改正について, etc.

Table with 2 columns: 議案番号, 件名. Includes 議案第54号 令和6年度岸和田市一般会計補正予算(第2号), 議案第55号 令和6年度岸和田市病院事業会計補正予算(第1号), etc.

9月定例会の日程(予定)

Table with 2 columns: 開催日, 会議名. Lists dates from 8月27日 to 9月20日 and meeting names like 本会議, 文教民生常任委員会, etc.

- 開会時間は午前10時の予定です。
傍聴される方は、当日、市役所新館3階議会受付へお越しください。
本会議を、テレビ岸和田、ラジオきしわだで放送します。詳細は各放送局のウェブサイトをご確認ください。
また、委員会は市議会ウェブサイトで生中継します。

第2回臨時会、第3回臨時会および第2回定例会 賛否が分かれた議案

公…公明党 / 維…大阪維新の会 / 共…日本共産党
に…にじの会 / 無…無所属フォーラム / 次…次世代政策会議
未…きしわだ未来 / ○…賛成 ×…反対 / ※議長は表決しません

Large table with columns for 議員名 (橋川, 藤原, etc.) and 議案番号 (議案第43号, etc.) and rows for 結果 (否決, 可決, 同意).